



ダイヤル プラン インストーラ

Cisco International Dial Plan をインストールし、これを使用して、北米を除く特定の国に固有の番号計画を作成することができます。Cisco Unified Communications Manager には、デフォルトで、North American Numbering Plan (NANP; 北米番号計画) が用意されています。他国のダイヤルプランの要件はその国に固有のものであるため、デフォルトの NANP 設定は、その国のダイヤルプランを作成するのに最適でないことがあります。Cisco International Dial Plan を使用すると、固有のダイヤルプランを作成および更新でき、世界中でシスコのお客様がこのダイヤルプランを使用できるようになります。

この章では、ダイヤルプランを Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールする方法について説明します。

ダイヤルプランをサーバにインストールする前に、対応するダイヤルプラン COP (Cisco Option Package) ファイルを Cisco Unified Communications Manager サーバにダウンロードしておく必要があります。

使用可能なすべてのダイヤルプランに対応し、ダウンロード、インストール、および Cisco Unified Communications Manager システムとの統合が可能な COP ファイルは、次の URL で入手できます。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/IDP50>

COP ファイルのインストールの詳細については、『Cisco Unified Communications Manager ダイヤルプラン導入ガイド』を参照してください。

このロケーションからダイヤルプランをインストールする方法の詳細については、P.59-3 の「Cisco Unified Communications Manager でのダイヤルプランのインストール」を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager のダイヤルプランを検索してインストールする手順は、次のとおりです。

- [ダイヤルプランの検索 \(P.59-2\)](#)
- [ダイヤルプランの編集 \(P.59-3\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager でのダイヤルプランのインストール \(P.59-3\)](#)
- [NANP 以外のダイヤルプランに関するルートパターンの詳細の設定 \(P.59-4\)](#)
- [ダイヤルプランのアップグレード \(P.59-5\)](#)
- [ダイヤルプランのアンインストール \(P.59-7\)](#)
- [Cisco CallManager サービスの再起動 \(P.59-8\)](#)
- [関連項目 \(P.59-9\)](#)

ダイヤル プランの検索

Cisco Unified Communications Manager システム上でダイヤル プランを検索する手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザ セッションでの作業中は、検索 / 表示ウィンドウでの検索設定がクライアント マシン上の cookie に格納されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合や、ブラウザを閉じてから新しくブラウザ ウィンドウを開いた場合でも、検索に変更を加えない限り、Cisco Unified Communications Manager の検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Manager の管理] ウィンドウで、[コールルーティング] > [ダイヤルプランインストーラ] の順に選択します。

[ダイヤルプランの検索と一覧表示 (Find and List Dial Plans)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、**ステップ 3** に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リストボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リストボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注)

検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

すべてのレコード、または一致したレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注)

該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックして [選択項目の削除] をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 表示されたレコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



(注) リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.59-9 の「関連項目」を参照してください。

ダイアルプランの編集

ダイアルプランをインストール、アップグレード、またはアンインストールする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 P.59-2 の「[ダイアルプランの検索](#)」で定義されている手順を使用して、インストールするダイアルプランを検索します。

ステップ 2 レコードのリストで、検索条件と一致するダイアルプランの名前をクリックします。

[ダイアルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 次の作業のいずれかを実行します。

- ダイアルプランをインストールするには、P.59-3 の「[Cisco Unified Communications Manager でのダイアルプランのインストール](#)」を参照してください。
- ダイアルプランをアップグレードするには、P.59-5 の「[ダイアルプランのアップグレード](#)」を参照してください。
- ダイアルプランをアンインストールするには、P.59-7 の「[ダイアルプランのアンインストール](#)」を参照してください。

追加情報

P.59-9 の「関連項目」を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager でのダイアルプランのインストール

ダイアルプランをインストールする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 P.59-2 の「[ダイアルプランの検索](#)」で定義されている手順を使用して、インストールするダイアルプランを検索します。

ステップ 2 レコードのリストで、検索条件と一致するダイアル プランの名前をクリックします。

[ダイアルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [ダイアルプラン (Dial Plan)] フィールドと [説明] フィールドに、ダイアルプランの名前と説明が表示されます。

ステップ 4 [インストールされているバージョン (Installed Version)] に、Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールされている現在のバージョンが表示されます。ダイアル プランのどのバージョンもインストールされていない場合、[インストールされているバージョン (Installed Version)] には「Not Installed」と表示されます。

ステップ 5 [使用可能バージョン (Available Version)] ドロップダウン リスト ボックスから、インストールするダイアルプランのバージョンを選択します。

ステップ 6 [インストール] をクリックします。

[ステータス (Status)] に、ダイアルプランがインストールされたことが表示されます。

[インストールされているバージョン (Installed Version)] フィールドに、Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールされたダイアルプランのバージョンが表示されます。

ステップ 7 [ステップ 1](#)～[ステップ 6](#) を繰り返して、Cisco Unified Communications Manager クラスタのすべてのノードでダイアルプランをインストールします。



(注) ダイアルプランのインストールが完了したら、ダイアルプランをロードするために Cisco CallManager サービスを再起動します。

追加情報

[P.59-9](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

NANP 以外のダイアル プランに関するルート パターンの詳細の設定

NANP 以外のダイアルプランを Cisco Unified Communications Manager システムにインストールした場合は、Cisco Unified Communications Manager の [ルートリスト詳細の設定 (Route List Detail Configuration)] ウィンドウでルート パターンの詳細を設定するときに、必要なダイアルプランを選択できます。

ルート パターンの詳細を設定するときは、次の点に注意してください。

1. NANP 以外のダイアルプランの場合、ルートパターン レベルで設定を保持するときは、[ルートリスト詳細の設定 (Route List Detail Configuration)] ウィンドウで次のどちらかの選択を行います。
 - a. [番号の削除 (Discard Digits)] フィールドで [None] を選択する。[番号の削除 (Discard Digits)] フィールドで [None] を選択すると、ダイアルプランを選択しないことになります。
 - b. [番号の削除 (Discard Digits)] フィールドで、NANP 以外の [<ダイアルプラン>:No Digits] を選択する (たとえば、[AMNP:No Digits])。

2. [ルートグループ (Route Group)] レベルの設定値を指定して [ルートパターン (Route Pattern)] の設定値を無効にする場合は、[番号の削除 (Discard Digits)] フィールドでそのダイアルプランに適した DDI を選択します。DDI の例には、[NANP:PreDot] や [AMNP:PreDot] があります。

追加情報

P.59-9 の「関連項目」を参照してください。

ダイアルプランのアップグレード

NANP 以外のダイアルプランをすでにインストールしている場合、Cisco Unified Communications Manager システムにインストールされているダイアルプランを、アップグレードバージョンのダイアルプランでアップグレードできます。



注意

既存のバージョンのダイアルプランでルートフィルタの条件として 1 つ以上のタグを設定している場合、これらのタグがアップグレードバージョンに含まれていないときは、ダイアルプランのアップグレードは失敗します。新しいダイアルプランへのアップグレードを実行すると、それらのタグがすべてリスト表示されます。これらのタグをルートフィルタから分離した上で、再度 Cisco Unified Communications Manager システムでダイアルプランのアップグレードを実行する必要があります。



注意

既存のバージョンのダイアルプランでルートパターン、トランスレーションパターン、またはルートリストに 1 つ以上の DDI を関連付けている場合、これらの DDI がアップグレードバージョンに含まれていないときは、ダイアルプランのアップグレードは失敗します。ダイアルプランのアップグレードを実行すると、これらの DDI がすべてリスト表示されます。これらの DDI をルートパターン、トランスレーションパターン、ルートリストから分離した上で、再度 Cisco Unified Communications Manager システムでダイアルプランのアップグレードを実行する必要があります。



(注)

クラスタ内のサブクライバまたは他のノードでダイアルプランを更新する前に、Cisco Unified Communications Manager クラスタの最初のノードサーバ上でダイアルプランを更新したことを確認してください。

既存のダイアルプランをアップグレードする手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** P.59-2 の「ダイアルプランの検索」で定義されている手順を使用して、アップグレードするダイアルプランを検索します。
- ステップ 2** レコードのリストで、検索条件と一致するダイアルプランの名前をクリックします。
[ダイアルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [ダイアルプラン (Dial Plan)] フィールドと [説明] フィールドに、ダイアルプランの名前と説明が表示されます。

ステップ 4 [インストールされているバージョン (Installed Version)] に、Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールされている現在のバージョンが表示されます。ダイアル プランのどのバージョンもインストールされていない場合、[インストールされているバージョン (Installed Version)] には「Not Installed」と表示されます。

ステップ 5 [使用可能バージョン (Available Version)] ドロップダウン リスト ボックスから、アップグレードするダイアル プランのバージョンを選択します。

ステップ 6 [インストール] をクリックします。

[ステータス (Status)] に、ダイアル プランがアップグレードされたことが表示されます。

[インストールされているバージョン (Installed Version)] フィールドに、ダイアル プランの最新バージョンが表示されます。

ステップ 7 [ステップ 1](#)～[ステップ 6](#)を繰り返して、Cisco CallManager サービスがインストールされている Cisco Unified Communications Manager クラスタのすべてのノードでダイアル プランをアップグレードします。



(注) ダイアル プランのアップグレードが完了したら、変更を有効にするために Cisco CallManager サービスを再起動します。[P.59-8](#) の「[Cisco CallManager サービスの再起動](#)」を参照してください。



(注) ダイアル プランを 4.x から 6.0 に移行する場合、ルート パターンなどの設定はすべて保持されます。ダイアル プランは [ダイアルプランの検索と一覧表示 (Find and List Dial Plans)] ウィンドウには表示されません。ダイアル プランを更新するには、COP ファイルをインストールし (『Cisco Unified Communications Manager ダイアルプラン導入ガイド』を参照)、必要なダイアル プランをインストールする必要があります。[P.59-3](#) の「[Cisco Unified Communications Manager でのダイアルプランのインストール](#)」を参照してください。



(注) 4.x から 6.x にアップグレードする場合、ダイアル プランと、ダイアル プランに関連付けられたルート パターン/ルート フィルタなどのダイアル プラン設定を保持するには、CCO で入手可能な最新のダイアル プランをインストールしてください。

追加情報

[P.59-9](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

ダイヤル プランのアンインストール

**注意**

ダイヤル プランをアンインストールする前に、Cisco Unified Communications Manager システム上のダイヤル プランで設定されているルート パターン、トランスレーション パターン、ルート リスト、およびルート フィルタを削除したことを確認してください。

ダイヤル プランをアンインストールする手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** P.59-2 の「[ダイヤル プランの検索](#)」で定義されている手順を使用して、削除するダイヤル プランを検索します。
- ステップ 2** レコードのリストで、検索条件と一致するダイヤル プランの名前をクリックします。
[ダイヤルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [ダイヤルプラン (Dial Plan)] フィールドと [説明] フィールドに、ダイヤルプランの名前と説明が表示されます。
- ステップ 4** [インストールされているバージョン (Installed Version)] に、Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールされている現在のバージョンが表示されます。
- ステップ 5** [アンインストール] をクリックします。



(注) ダイヤル プランのアンインストールは、クラスタ内の最初のノードで実行してから、それ以降のノードで実行する必要があります。

[ステータス (Status)] に、ダイヤルプランが削除されたことが表示されます。

[インストールされているバージョン (Installed Version)] フィールドに、「Not Installed」と表示されます。

- ステップ 6** [ステップ 1](#) ～ [ステップ 5](#) を繰り返して、Cisco Unified Communications Manager クラスタのすべてのノードでダイヤル プランをアンインストールします。

追加情報

[P.59-9](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

Cisco CallManager サービスの再起動

Cisco CallManager サービスを再起動する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Serviceability] ウィンドウで、[Tools] > [Control Center - Feature Services] の順に選択します。

[Control Center - Feature Services] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [Server] ドロップダウンリスト ボックスから、Cisco Unified Communications Manager サーバを選択します。

[CM Services] 領域に、[Service Name] 列が表示されます。



(注) Cisco CallManager サービスに対応するオプション ボタンをクリックします。

ステップ 3 Cisco CallManager サービスを再起動する場合は、[Restart] をクリックします。

サービスが再起動し、「Service Restarted Successfully」というメッセージが表示されます。

ステップ 4 停止している Cisco CallManager サービスを開始する場合は、[Start] をクリックします。

サービスが開始され、「Service Started Successfully」というメッセージが表示されます。

追加情報

P.59-9 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ダイアルプランの検索 \(P.59-2\)](#)
- [ダイアルプランの編集 \(P.59-3\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager でのダイアルプランのインストール \(P.59-3\)](#)
- [NANP 以外のダイアルプランに関するルート パターンの詳細の設定 \(P.59-4\)](#)
- [ダイアルプランのアップグレード \(P.59-5\)](#)
- [ダイアルプランのアンインストール \(P.59-7\)](#)
- [Cisco CallManager サービスの再起動 \(P.59-8\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager ダイアルプラン導入ガイド](#)

